

会 議 録

1 会議名

令和5年度 第12回頸城区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 協議事項（公開）

○頸城区地域協議会活動報告会での意見等について

(2) 報告事項（公開）

○新潟県南部産業団地の現状について

3 開催日時

令和6年3月18日（月）午後6時から午後6時40分まで

4 開催場所

頸城コミュニティプラザ 2階 203会議室

5 傍聴人の数

1名

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委員：上村閨一（会長）、笠原昇治（副会長）、小川泉、佐藤学、新保哲男、滝本篤透、西巻肇、船木貴幸、望月博、山本誠信、横山一雄、橋本春美（委員13人中12人出席）
- ・事務局：頸城区総合事務所岡村所長、渡邊次長、井部市民生活・福祉グループ長、本山教育・文化グループ長、総務・地域振興グループ渡辺班長、市川主査

8 発言の内容

【渡邊次長】

- ・会議の開催を宣言

【渡邊次長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・会議録の確認：佐藤委員、瀧本委員に依頼

【上村会長】

- ・挨拶

次第3 協議事項「(1) 頸城区地域協議会活動報告会での意見等について」に入る。事務局に説明願う。

【渡辺班長】

- ・事務局からの説明

【上村会長】

質問はあるか。

【横山委員】

3月2日の頸城区まちづくりフォーラムについては、私は成功裏に終わったとは感じていない。年配者が多く、地域を活性化させるためには40代50代の人からの参加がなければ難しいと思っている。次期地域協議会委員、事務局も大変だとは思うが、40代50代の人がこの場に入ってもらいたいし、フォーラムもそのような年代の方や女性からも参加してもらえそうな工夫をしていかなければならないと思っている。また、フォーラムは1回だけでなく2回ほど開催しても良いと感じている。

【西巻委員】

確かに年配者が多く残念ではあったが、フォーラムの内容は非常に良かったという印象を受けた。中学生も上手に発表していたし、よくできていたと思っている。年に2回開催するかどうかは学校の授業等もあるので、これから煮詰めていかなければいけない。受験のことなども配慮しながら、次の世代に渡していつてもらいたい。今度2回目3回目になると期待されると思うので、反省点を消化しながら、内容のあるものにしていけたらと思う。

【新保委員】

フォーラム自体は私自身も西巻委員と同感だ。ただ、司会者の方から先送りの課題が多くあったとされていて、それも含めてフォーラムをやることが目的ではなく、フォーラムからどのような頸城区の活動体制を作っていくのかというところが見えないとただの会合に終わってしまう。この中から一つでも二つでも出た意見が、実現していくような形にしていけないといけないと思っている。先送り課題も含めて、地域協議会委員としてこれらの課題の一つでも解決していくような方向で、今後進めていかないと、やった意義がなくなるので、ぜひその方向に進めていきたいし、そのよう

をお願いしたいと思っている。

【滝本委員】

当日は残念ながら参加できなかったが、個々の意見やアイデアにあるように、SNSの活用など、現代的な使い方を皆さん意識されているように感じた。発表、意見をされている人がいるので、次回は映像などで残せればよいかと思っている。例えば、ライブ配信をしてみるとか、動画で撮ったものをSNSで配信して大勢の人に共有して、そこから意見を掘り出せるくらいの広げ方をしていったらよいのではないかと思った。

【船木委員】

当日の意見交換を聞き、中学校では生徒からはあまりSNSに触れて欲しくないような印象を受けた。フォーラム終了後に先生方に確認したところ、小中学校の授業では地域での活動がメインになるため、SNSを使った情報発信については、高校生以上の方から担ってもらえればとのお話だった。来年度、「地域独自の予算」でSNSを活用する団体が活動するということなので、そちらの方にSNSは期待をかけつつ、来期は中学校や小学校との関わりを深めていった方がよいかと思った。

【上村会長】

いろいろな意見があったが、事務局いかがか。

【渡辺班長】

いろいろな課題が出されたと思うし、今後それらを解決に向けて、一緒に取り組んでいけたらと思っている。また、中学校の生徒会長から終了後に話を聞いたが、大変楽しかった、また参加したいとの発言をもらったので、報告させてもらう。

【上村会長】

中学校へは私と渡辺班長で説明に行き、参加をお願いしてきた。地域のことについて、中学校の授業で取り組んでいないのがネックとなっており、今回は教頭先生に協力いただき、あのような形で参画をしてもらった。皆さんもすでに承知かと思うが、浦川原・大島・安塚では授業の中で、地域のことにもう何年も取り組んでおり、地域協議会のフォーラムなどにも中学生に参加してもらっている。先般、校長先生と話す機会があり、この機会に子供達も参加するような話もいただいたので、ぜひ授業の中でも少し取り組んでももらえればありがたいと話をさせてもらった。いずれにしても次回につなぐため、事務局から整理してもらい、お願いしていくことになる。協議事項

でもあるので、このフォーラム、あるいはアンケートについて、皆さんの考えがあれば発言をお願いしたい。

【西巻委員】

アンケートの中に、アンケートだけではダメだとの意見もあった。ただ、まだ一回目ということもあり、アンケートの内容自体も考えなければならない。肯定的な意見と否定的な意見があるが、もう少し中学生の考えを深く知ることができるようなアンケートになるよう、少し内容を変えて再度アンケートが必要であると思った。

【上村会長】

私も、アンケートの中身についても定例会で何回か揉めばよかったと思っていた。次年度の皆さんには、よろしくをお願いしたい。

【新保委員】

先程、横山委員からも意見があったが、若い人からの参加を募るとのことで、今回は中学生に参加してもらい非常に良かったと思うが、中学生から我々の年代までかなりの幅があり、女性の参加と、地元にいる高校生や大学生の参加も増えるよう進めていけばよいかと思う。それともう一点、アンケートに「今回のフォーラムでは、説明は事務局、中学生からは報告があったが、地域協議会との関わりがわからない」との意見もあった。地域協議会そのものの印象があまりにも薄く、地域協議会委員がもう少し参画できるような形にしていけたらよいのかと思った。

【横山委員】

今回参加してくれた中学生が、高校・大学・社会人となっていくわけだが、継続させていくためのフォーラム、頸城の進展・活性化にその人たちにもっと参加し活動してもらえるようなシステムを構築していかなければならないと思っている。最後の方で中学校の校長先生から、頸城中学校は生徒に携帯電話を持たせないという話があった。その後いろいろ聞いてみたが、上越市では携帯電話を中学校へ持ってきてはいけないところが多い。タブレットは学校で利用しているので、SNS関係は利用できるかと思うが、やはり中学生は携帯電話を持っていない人が多いので、一気にSNS等で集めるといっても、少し難しいと感じている。それと地域協議会開催の広報をしても、なかなか傍聴する人がいない。このことも検討する課題の一つだと思う。

【上村会長】

他にあるか。

無いようなので、いろいろな意見をまとめ整理をして、次の地域協議会へバトンタッチしていきたい。協議事項の「(1) 頸城区地域協議会活動報告会での意見等について」はこれで終わりとするがよろしいか。

・異議なしの声

次に、報告事項「(1) 新潟県南部産業団地の現状について」に入る。事務局説明願う。

【岡村所長】

・新潟県南部産業団地の現状について報告

【上村会長】

今の説明に対して、質問等あるか。

【新保委員】

工場用地の完売と商業地のみで13,826㎡で、分譲可能面積が22,000㎡とのことだが、この差はなにか。

【岡村所長】

ここに緑色に着色されている緑地の関係で8,476.61㎡分譲可能な緑地があり、それとE区画13,826㎡これを足すと、22,302.61㎡となる。補足だが、分譲可能な緑地は、企業への分譲用としていたが、E区画の分譲を持って工業用地面積からは除外される見込みと聞いている。

【新保委員】

了解した。

【上村会長】

他にあるか。

無いようなので、報告事項「(1) 新潟県南部産業団地の現状について」はこれで終了とする。

その他に入る、次回の地域協議会について説明願う。

【渡邊次長】

・次回の地域協議会の開催日程について提案

【上村会長】

次回については、議題が無ければ、慣例では4月の定例会は行わないことなる。協議事項のまとめについては、議事録を起こし整理してもらい、なるべく早く皆さんの

ところへ文章で配布してもらい、次期の協議会委員へのつなぎとしてもらいたい。いかがか。

・異議なしの声

他にないか。

【新保委員】

保倉川の放水路の関係で、広いところで120メートルくらいになると聞いている。河川敷の利用はできたら子供達の活動ができるような物になってほしいと思っているが、計画だとか、地域の意見を聞くようなことなどあれば知りたい。

【岡村所長】

計画では矢板で垂直に護岸をする、壁面が立上るような構造が示されている。そこから管理用道路が両側に取付けられるようなイメージで、計画は示されている。関川の縁にも管理用道路があるが、関川のように2段の堤防ではなく、できるだけ川幅を狭く抑えたいとのことで、垂直の壁で深く掘り込む計画となっている。手元に公表された資料等あるので、時間がある時にでも詳しく説明させてもらおう。昨日、松本町内会に事業の説明会の機会を持って、説明してもらったところだ。特に水路に関係する、浮島町内会、下三分一町内会とは、具体的に今後のまちづくりを相談させてもらうように話を進めている。

【上村会長】

他にあるか。

・無しの声

・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

頸城区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 025-530-2311 (内線 212)

E-mail:kubiki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せて御覧ください。